

■フランス：パリ市が「オートリブ」運営委託先の入札を開始

フランス紙は 2009 年 12 月 11 日、電気自動車を利用したカーシェアリングシステム「オートリブ」の運営委託先を決定するため、パリ市が入札を開始したと報じた。「オートリブ」は 2011 年 9 月から利用開始となる見通しである。パリ市は、2007 年 7 月に自転車レンタルシステム「ヴェリブ」を導入したが、「ヴェリブ」が原則としてパリ市内における利用に限定されるのに対して、「オートリブ」はパリ市内および近郊の 27 市まで利用が可能となる。入札仕様書によると、運営委託先は電気自動車を 3,000 台導入し、パリ市内に 700 カ所、近郊に 300 カ所の専用駐車場（充電設備付属）を設けることになる。なお、利用者は基本料金（月額 15 ユーロ程度）および利用料金（30 分毎の運転につき 4～6 ユーロ程度）を支払う。また、「ヴェリブ」と同様、出発時とは別の駐車場に自動車を乗り捨てることができる。